

令和 7 年10月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和 7 年10月15日開催

令和7年10月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和7年10月15日（水）13時28分～14時50分

2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 渡部 光毅
3番 穴戸 弘治 委員（教育長職務代理者）
1番 関根 勝富 委員
2番 貝羽 貴子 委員
4番 中野 昭子 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

教育部長	佐々木 雅彦
教育総務課長	大波 哲也
学校教育課長	平野 貴浩
学校給食センター所長	浅野 和典
こども部長	寺田 和也
こども未来課長	大波 浩之
こども未来課主幹兼統括園長	津田 和枝
ネウボラ推進課長兼こども家庭センター長	桃井 秀孝

6 本委員会書記

教育総務課総務企画係長	佐藤 尚美
教育総務課総務企画係主事	小野 琉登

7 日程1 開会

○渡部教育長 令和7年10月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席しておりますので、会議が成立しております。また開会時刻は13時28分です。

8 日程2 会期の決定

○渡部教育長 日程2 会期決定。お諮りいたします。会期は本日15日、1日としたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、会期は本日15日、1日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○渡部教育長 日程3 議事録署名委員の指名。本日の議事録の署名は1番関根委員と2番貝羽委員にお願いします。

また、9月定例会議の議事録は3番穴戸委員と4番中野委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○渡部教育長 日程4 会議の進め方、教育総務課長から説明願います。

○大波教育総務課長 本日の議事は、議案第36号1議案です。

「議案第36号 伊達市教育委員会事務事業点検評価報告書について」は、私から説明いたします。

11 日程5 傍聴の許可

○渡部教育長 日程5 傍聴の許可、傍聴希望の方はいますか。

○佐藤総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○渡部教育長 それでは、日程6 議事に移ります。

「議案第36号 伊達市教育委員会事務事業点検評価報告書について」、教育総務課長から説明をお願いします。

○大波教育総務課長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今説明のあった、議案第36号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

○関根委員 児童虐待等相談事業についてです。「相談件数137件。件数としては多いという印象を受けた。」との記載がありますが、それらは全て解決に向けて進んでいますか。

また、相談があった家庭の子どもは、不登校など関係はありますか。

○桃井ネウボラ推進課長 不登校との関係については集計しておりません。また、具体的な数値は持ち合わせていませんが、解決したものもあれば、継続して改善に向け取り組んでいるものもあります。

○渡部教育長 その他、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、「議案第36号 伊達市教育委員会事務事業点検評価報告書について」は、原案のとおり可決されました。

13 日程7 協議

○渡部教育長 続きまして、日程7 協議に移ります。本日は、委員の皆様から協議内容をいただいておりますが、何か提案はありませんか。

14 日程8 報告

○渡部教育長 なければ続きまして、日程8 報告に移ります。
教育長報告資料に沿って報告いたします。

令和7年 10月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 各課からの報告

(1) 学校教育課

- 生徒指導研修Ⅱ・メディア対策研修
- 第2回特別支援介助員研修会
- 幼保小連携教育研修
- 中体連駅伝競走大会県北地区大会にて伊達中女子チームが優勝
- 伊達市児童陸上記録会 リレーは男子梁川小A、女子保原小Aが優勝
- 吹奏楽きらめき事業交流活動
- 令和7年度第17回伊達市児童陸上記録会「決勝記録一覧表」
- 令和7年度全国学力・学習状況調査結果の概要
- 令和7年度 全国学力・学習状況調査結果に基づく各校との対話について

○平野学校教育課長 資料により説明

(2) 生涯学習課

- 令和7年度家庭教育講演会

○佐々木教育部長 資料により説明

(3) こども未来課

- 少年の主張福島県大会結果報告
- D20サミット

○大波こども未来課長 資料により説明

2 その他

- (1) 10月教育長の部屋
- (2) 新聞記事等から
- (3) その他

○渡部教育長 ただ今報告のあったこのことについて、ご意見、ご質問のある方の発言をお願いします。

○穴戸委員 白河市の例として、ノーメディアデーを幼小中高で連絡協議会を作り、取り組んでいます。学力に限らず、白河市のような取り組みをする際にも幼小中高の連携や情報交換は非常に重要です。伊達市教育委員会は、教育部とこども部が入っている組織であるため、そのメリットを活かして進めていってほしいと思います。

○平野学校教育課長 中学3年生が高等学校へ入学する際、生徒指導情報の交換については、特に連携をとっています。

また、特別支援についても、現在幼小中で連携をとっており、高等学校の方へも「この子にはどういった支援が必要か」「この子はこうすることで上手に進めることができる」といった情報の提供を行っています。

○貝羽委員 「苦痛だった体育」という記事を読み、これからの教育にとって重要な意味が含まれているのではないかと感じました。私自身も、子どもの頃は体育が苦手でしたが、大人になって様々なスポーツに触れる機会があり、体を動かすことが楽しくなりました。運動能力を競い合うような授業だけでなく、チームプレーをすることの楽しさや体を動かすことの面白さに、早いうちに気づけるような授業があったらよかったなと思いました。便利な世の中になり、体を動かす機会が減っていると思います。子どもだけでなく大人も含めて、スポーツを好きになれるような教育が広がればよいと思います。

○渡部教育長 昔は競争による体力の向上を目的とする授業が多かったですね。しかし現在は、様々なスポーツの特性を味わうことで、自分でできそうなスポーツを自ら選び、大人になっても続けていってもらうことを狙いとする授業に変わってきています。

○中野委員 特別支援介助員研修会についてです。年間の開催数と内容について教えてください。

○平野学校教育課長 年度初めの1回、9月に1回で年間2回開催しています。

公務員としての守秘義務や障害がある子への接し方などについてお話ししています。障害が原因で起こしてしまう行動について、本人が一番困っているため、なんとか手助けしてあげようといった内容や、自立させるためには全てをやってあげることが大切なのではなく、その子が何をできるようになるのが良いかを、担任と考え支援していくのが大切というような内容です。

○中野委員 特別支援介助員が丁寧に説明してくれるおかげで、障害の有無に関わらず全員で授業を受けることができるので、介助員数が減らなければよいと思います。

また、「令和7年度 全国学力・学習状況調査結果に基づく各校との対話について」の資料に「指導主事が授業を参観する」とありますが、内容を教えてください。

○平野学校教育課長 「学力向上のために～授業改善のポイント～」の視点から、この時期に1回、各学校を指導主事が訪問します。1時間程度授業を参観した後、管理職と授業改善の視点について確認を行います。その後、各学校で分析した課題と市の課題に対し、弱点補強になるような内容や、自己有用感を高めるための工夫についてお話ししたいと思います。

また、学校ごとにそれぞれ頑張っている点がありますので、取り組みや成果も含めてフィードバックしていきたいと思います。

○関根委員 自己有用感が低下しているということについて、学校での対応はもちろん大切ですが、家庭内での子どもに対する接し方の影響も大きいと思います。それを各家庭にこうしてくれとお願いするのは難しいと思いますが、一人ひとり自信を持つことができれば、今ある課題もある程度解決できるのかなと思います。

○渡部教育長 自己有用感や自己肯定感が高まることで、学力も上がっていくのではないかと考えています。今回D20サミットで行った伊達っ子の誓いのテーマも、正に自己肯定感につながっていくものではないかと思います。サミットに参加した代表生徒たちだけでなく、全ての学校の子どもたちが同じような考えで頑張っていけば、これからどんどん伸びていくのではないかと感じています。

様々なアプローチの仕方があると思うので、宍戸委員がおっしゃる通り、教育部とこども部が連携して進めていければと思います。

○渡部教育長 次に、(2)各教育委員の皆様からの報告に移ります。

報告のある委員の方の発言をお願いします。

なければ、次に、(3)議会報告について、担当部長から報告をお願いします。

○佐々木教育部長 資料により説明

○寺田こども部長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今報告のあったこのことについて、ご意見、ご質問のある方の発言をお願いします。

○貝羽委員 「福島県立医科大学の中学生向けプログラム」とはどのような内容ですか。

○佐々木教育部長 福島市立平野中学校が、校内の肥満傾向児の増加に伴い、県立医科大学とのやりとりを経て実施した、朝の授業前におよそ3分でできる運動プログラムです。運動不足の解消になるとのことで、本市議会議員より提案がありました。

15 日程9 その他

○渡部教育長 なければ、次に、日程9 その他に移ります。

その他、何かご報告等ある方の発言をお願いします。

○桃井ネウボウ推進課長 先ほど関根委員から質問がありました、児童虐待等相談事業の解決件数についてです。相談件数137件のうち、処理済み件数が106件、継続対応が31件です。

また、処理済みを含め、13件の事案を児童相談所へ通告しています。

○渡部教育長 教育委員会の行事報告、予定表について、教育総務課長からお願いします。

○大波教育総務課長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今報告ありました件について、ご質問、ご意見ありましたらお願いします。

16 日程10 閉会 14時50分

○渡部教育長 本日の10月定例教育委員会会議は、14時50分で終了します。

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和7年10月15日

議事録署名人

1 番委員

2 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 小野 琉登